

# 平成28年度 南魚沼郡市総合部 活動報告

部長 大津 政好

## 1 研究主題

南魚沼郡市の素材を活かした総合的な学習の時間の工夫（6年目）

## 2 研究の概要

研究主題達成のために、以下の取り組みを行う。

- (1) 南魚沼市学習指導センターの研修講座や共催研修会に参加する。
- (2) 研究部員が校内研修等で「総合的な学習」の研究授業を行う場合には、支障がなければ他校の研究部員に案内を出して、可能な限り参加しあう。

## 3 研究の実際

- (1) 南魚沼市学習指導センター研修講座（総合部共催） 4月21日（木）15:00～  
テーマ：「われら南魚総合探検隊」 会場：中之島小学校  
内 容：常山昭男先生（中之島小）の講話
  - ・ 年度初めの時期が恒例となっている。特に若手の教員や他地域から異動してきた南魚沼出身でない教員にとり、地域の特色を知るよい機会となっている。
  - ・ 今回は総合の真の目的として、「知のつながりを見つける力」「活動を創り出す力」「地域や人とのつながりを深める力」について説明があり、教師自身の力を付けることの大切さをあらためて感じた。

- (2) 郡市小学校教育課程研修会（くーネットと共催） 8月2日（火）15:00～  
会場：北辰小学校

- ①講師 藤岡達也様（滋賀大学教育学部教授）
- ②演題 「アクティブラーニングと総合的な学習の時間」  
～地域に根ざし、学力向上につなげる取組～
- ③概要 <進行：渡邊正文>
  - ・ 開会の挨拶（大津政好）
  - ・ 講師紹介（常山昭男）
  - ・ 講話
  - ・ グループワーク
  - ・ 御礼と閉会の挨拶（齋木道雄）



## 4 成果と課題

恒例になった4月の研修会は、中之島小学校を会場に学習指導センターとの共催により、総合学習のポイントや課題等について豊富な実践事例をもとに、毎回具体的で分かりやすい講話が行われている。毎年新しくこの地域に異動してくる教職員にとって貴重な研修の場となっており、今後も継続していきたい。

講師の常山昭男教諭からは、総合の真の目的として「知のつながりを見つける力」「活動を創り出す力」「地域や人とのつながりを深める力」について説明があり、まずは教師自身の力を付けることの大切さをあらためて感じる研修会となった。

8月の研修会では、滋賀大学教育学部の藤岡達也教授（前上越教育大学）を講師に招聘して、次期指導要領のポイントを踏まえ、私たちがどのように対応すべきかをユーモアを交えてお話いただいた。

印象に残ったのは、「アクティブラーニングも総合も、ESDもPIISA型学力も、ねらいは一つである」との言葉である。また、教育課題（追加教育）は様々あっても、いつの世でも「天地人」であるとの話も興味深く心に残った。天とは「グローバル時代のニーズ」であり、地とは「地域の自然やよさ」であり、人とは「人と人とのかわり・つながり」である。

最後に、「総合を活性化する7つの法則」と題してのグループワークを行い、各グループで、参加者自身が深い学び・主体的な学び・対話的な学びを楽しむことができた。